



あさひ

神奈川県立 旭高等学校



所在地：横浜市旭区下川井町2247番地 〒241-0806

電話：045(953)3301

FAX：045(951)3117

URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/asahi-h/

創立：昭和48年1月

課程：全日制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	317	314	306	937
学級数	8	8	8	24

(生徒、学級数については令和8年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 相鉄線三ツ境駅より
相鉄バス「若葉台中央」行き「川井橋」下車徒歩7分
- 相鉄線鶴ヶ峰駅より
神奈中バス「若葉台中央」行き「川井宿」または「福泉寺前」下車徒歩7分
- 相鉄線二俣川駅より
相鉄バス「旭高校入口」行き「旭高校入口」下車15分
- JR横浜線中山駅より
神奈中バス「横浜駅西口」行き「川井宿」下車徒歩7分



令和9年度、本校は新校に生まれ変わります！

これまでの旭高等学校・横浜旭陵高等学校の教育活動を踏まえた地域における新たな高校として、幅広い地域資源を活用した様々な連携事業を実施、より密接な地域連携活動を展開します。

両校のきめ細やかな生徒支援を基盤とした自己管理能力や規範意識の育成に係る取組みを共有し、社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力を育成します。

また、ICTを積極的に活用し、自ら課題を見出し他者と協働して解決する力を育成します。

※以下の内容は令和8年度本校の取組みです。

◇教育活動の特徴◇

○確かな基礎を実践力につなげるカリキュラム

英語・数学での少人数学習では勿論、他の多くの科目で生徒が主体的に学習参加し、自ら考えるアクティブ・ラーニング型の授業を実践して、基礎学力の確かな定着と互いに理解し認め合う、豊かな人間関係形成力を身につけていきます。

教科書や資料の中から正解を探すことや、反復学習によって速度や正確性を高めることは、基礎・基本を身につけるために必要不可欠なことです。しかし、激しく変化する現代の社会で強く求められるのは、基礎・基本の力を活かし、「様々な情報を読み解き自分の考えを論理的にまとめ表現する」ことができる力なのです。そのためにも、自分でものを考える力を育てます。

旭高校では、多様な進路希望に応じることがができる科目編成と各科目の授業において、自分で考え、活用することにより、確かな基礎・基本の習得と未来に役立つ実践力を身につけることができるのです。

○将来に向けた1学年（基礎力）

国語・数学・英語を中心に必修科目を置いて、幅広い進路選択を可能にしています。「英語コミュニケーションⅠ」「数学Ⅰ」では少人数授業を実施して、「わかった」「できた」を引き出しています。芸術は、音楽・美術・工芸から1科目を選びます。また、「総合的な探究の時間」では、自己実現に向けて自分自身について探究し、必要な情報を収集・分析し、まとめ、発表ができるように、様々な取り組みを行っています。

○進路希望を決める2学年（活用する力）

「数学Ⅱ」で習熟度別の少人数授業を、また、「論理・表現Ⅰ」の授業でも少人数授業を実施し、学力の定着・充実を図っています。さらに、各自の進路希望に応じて「日本史探究」、「世界史探究」と「化学」を選択し、「古典探究」、「数学B」、「芸術(音楽Ⅱ・美術Ⅱ・工芸Ⅱ)」と「服飾手芸」からもそれぞれ1科目を選択します。

○進路実現に挑む3学年（実践する力）

「古典探究」、「数学探究」、「英語探究」などの学校設定科目をはじめ、多彩な選択科目を展開し、自分の進路目標に沿って、より深く学習することができます。また、体育では、生徒が活動計画を立てて主体的に実践する授業を行っています。

◇自己実現のために～キャリアの学び～◇

今年度から新システム「グロースナビ」を導入し、自分の「興味関心」探しから実力テスト分析まで総合的にサポートします。担任のみでなく、教員全体で、一人ひとりに寄り添った具体的なアドバイスを行える体制を整えます。また「総合的な探究の時間」では、大学や企業と連携しながら、情報をまとめ、行動し、発信できる力の育成に努めます。自分の成長を客観的に把握しながら、家庭学習も定着させて基礎学力をつけ、未来を切り拓いていきましょう。

令和6・令和7年度入試における現役生の主な進学先

青山学院大学、麻布大学、神奈川大学、関東学院大学、工学院大学、国土舘大学、駒澤大学、産業能率大学、専修大学、玉川大学、中央大学、帝京大学、桐蔭横浜大学、東海大学、日本体育大学、日本大学、法政大学、武蔵野大学、立正大学 等

◇充実した学校行事◇

体育大会・球技大会・マラソン大会・水泳大会などの学校行事は、大きな盛り上がりを見せます。また、平和学習やマリンスポーツ体験で学びを深める修学旅行は、高校生活最大の思い出となります。



一大イベント「都筑祭」

本校では、文化祭を「都筑祭(つづきさい)」と呼んでいます。年度当初から準備を始める都筑祭は、学校が一つになる旭高校最大の行事です。

体育館に全員が集合して行うオープニングセレモニー、中庭で行われる名物のパフォーマンス、吹奏楽部や美術部、軽音楽部をはじめとする文化部の発表、模擬店、ステージ演奏など、どれも様々な工夫を凝らしたものです。後夜祭では最後に花火を打ち上げ、仲間たちとの青春のひと時を噛みしめます。

◇青春を燃焼「部活動」◇

旭高校は部活動が活発な高校です。

サッカー（女子もあり）、バスケットボール、ライフル射撃、ハンドボール、硬式野球、硬式テニス、バドミントン、陸上競技、女子バレーボール、柔道、剣道、水泳、ダンスの各運動部は、チームや個人として高い目標を掲げ、練習に励んでいます。また、吹奏楽、軽音楽、美術、華道、百人一首、パソコン同好会の各文化部もそれぞれ都筑祭などを目標に活発に活動しています。

◇地域の方々との交流も「ボランティア」◇

生徒有志による小劇団「旭」を結成し、地域の小学校を訪問し、非行防止の呼びかけなどを行っている



ます。また、本校の生徒が近隣の小・中学生の勉強をサポートする学習サロンに参加しています。県主催の防犯活動、ユースカレッジ等の活動を行っています。勉強も部活動も頑張りたい皆さん、旭高校で仲間とともに、充実した3年間を過ごしましょう。

<令和8年度の学校説明会日程> *詳細はホームページにて

- 第1回学校説明会 8月6日(木)
場所：旭公会堂(予定)
- 第2回学校説明会 10月31日(土)
場所：旭高等学校(予定)
- 第3回学校説明会 11月21日(土)
場所：旭高等学校(予定)
- 学校見学デー 8月24日(月)・12月19日(土)
場所：旭高等学校(予定)

<高校改革について>

○令和9年度(2027年度)より、旭高校と横浜旭陵高校が再編・統合し、旭高校の校舎等を活用して、新しい高校としてスタートします。